

フレックスディスプレイスタンド（PMC-LHS60）取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
●この説明書は、製品の組立て方、使い方、使用上の注意事項について記載してあります。
●ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●また製品を未永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

組立てをはじめる前に

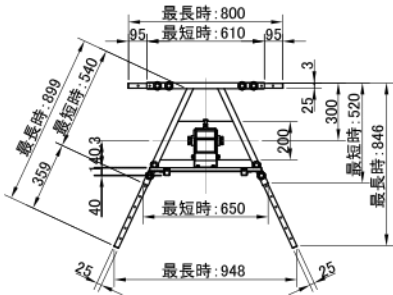
- 組立てるまえに必ず、パーツセット(部品表)と組立完成図をご覧になり、内容物をご確認ください。
- 組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。
- 組立にあたっては、プラスドライバー（中型）をご用意ください。

※最後に裏面の安全上の注意を必ずお読みください。

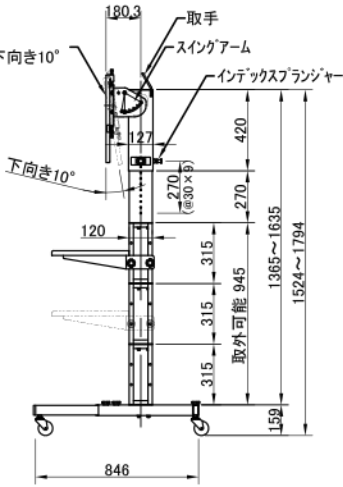
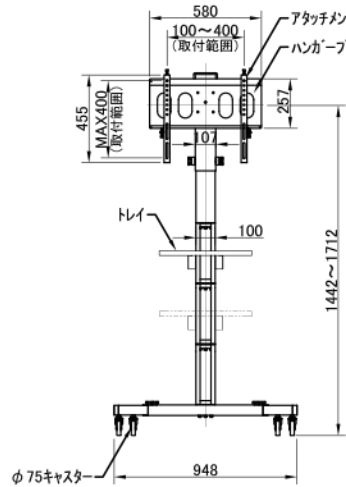
<構成部品一覧>

品番	品 名	数量	外観図
1	キャスターベース	1	
2	支柱パイプ	3	
3	手動昇降式支柱パイプ	1	
4	スイングアーム	1	
5	ハンガープレート	1	
6	アタッチメント (左・右)	1	
7	ビスパッカー式	1	別紙参照
8	六角レンチ	1	

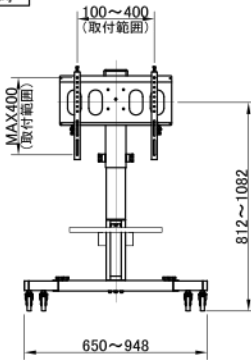
寸法図



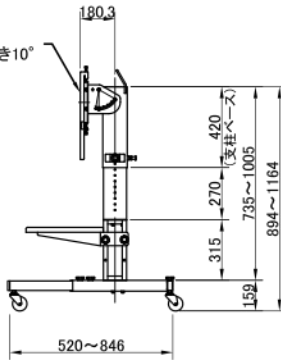
最長時



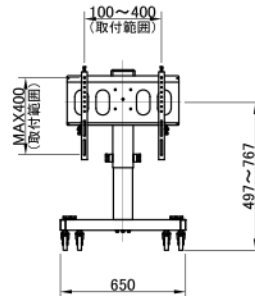
中間時



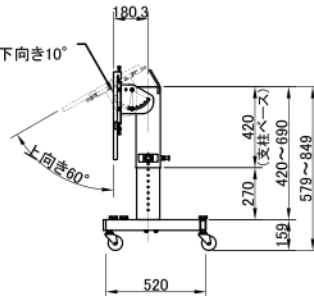
角度調整
上向き60°・下向き10°



最短時



角度調整
上向き60°・下向き10°



[単位: mm]

完成図



〔製品重量〕 約 36.1kg

〔整体荷重〕 50kgまで (60型まで)

1 支柱パイプを固定する



キャスターベースの天面にある2箇所の小さな穴に支柱パイプの底面にある突起部分を合わせます。

キャスターベースの底面に予め付いているキャップボルトを付属の六角レンチでキャスターベースと支柱パイプをしっかりと固定します。

スタンドの高さに応じて支柱パイプを重ねます。この時、上記と同様に支柱パイプの突起部分を天面にある小さな穴に合わせてボルトで固定していきます。

2 手動昇降式支柱パイプを固定する



キャスターベースに固定した支柱パイプと同様に昇降式支柱パイプを取付けます。

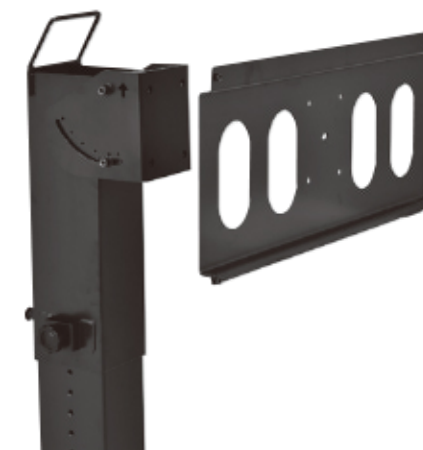
支柱を使用しない場合は直接キャスターベースに取付けます。

3 スイングアームを取付ける



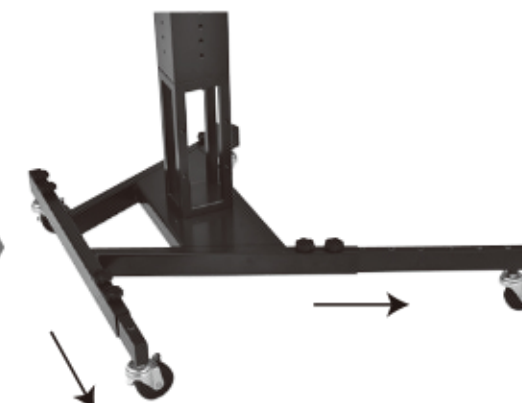
昇降式支柱パイプの前面にスイングアームを取付けます。スイングアームにある矢印が上方向を向いていることを確認して、付属のM8×25のキャップボルトを六角レンチで固定します。

4 ハンガープレートを取付ける



スイングアームの前面にハンガープレートを取付けます。ハンガープレートにある矢印が上になっていることを確認して、M8 ×20のキャップボルト4本を使用し取付けます。

5 スタンドの脚の長さを調節する



キャスターベースにあるノブボルトを取り外してスタンドの脚を引出してバランスが取れる長さになるように調節します。
この時、赤い印が見えたら伸ばし過ぎです。

6 アタッチメントを取付ける



ディスプレイの背面にアタッチメントを取付けます。アタッチメントの取り付け用ビスは付属のビスパックから使用されるディスプレイに合ったものを選定の上、プラスドライバーを使用して取付けてください。

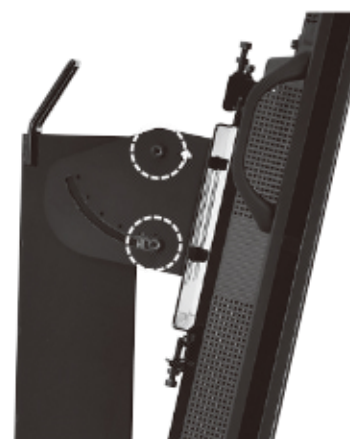
ディスプレイによってはディスプレイとアタッチメントの間に樹脂スペーサーが必要な機種があります。必要時にはビスパックから樹脂スペーサーをご使用の上、取付けてください。

7 ディスプレイを取付ける



アタッチメントを取付けたディスプレイをハンガープレートに引っ掛けるようにして取付けます。アタッチメントの爪がしっかりかかっていることを確認してアタッチメントの背面の下段にある抜け止め用のボルトを締めます。

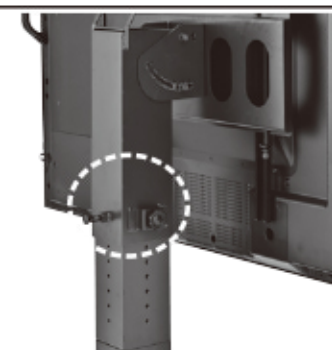
8 ディスプレイの角度を調節する



スイングアームの側面にあるボルトを緩めるとディスプレイが傾きますので、ディスプレイを持ち上げながら好みの角度になるように調節してください。

角度はスイングアームの丸い穴を目安にして調節してください。調整範囲は-10°～60°までです。

9 ディスプレイの高さを調節する

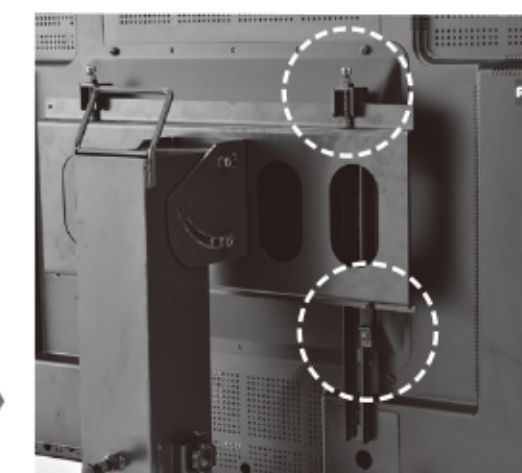


昇降式支柱パイプの側面にあるノブボルトを外してから、背面のストッパーを手前方向に引くことで上下方向にディスプレイの取り付け高さを調節することができます。ストッパーは30mm間隔で止まるようになっています。ストッパーを引きながら好みの高さ付近でカチッと音がしたらストッパーを離します。

止まったことを確認してから側面のノブボルトで締め込みます。

※伸ばす際にインナーパイプの側面に赤い印が見えたらそれ以上は上げないようにしてください。

10 ディスプレイの傾きを調節する



固定したアタッチメントの下側のボルトを少し緩めてから上側のボルトを少しずつ締めていくことでディスプレイの水平方向の傾きを調整することができます。

安全のために必ず守ること

- この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようになっています。



警告

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容



注意

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容

- 図記号の意味は次のとおりです。



絶対におこなわないでください。



必ず指示に従って、おこなってください。

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。



警告

- お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。
→変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。



- 設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。
→誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。



- フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください



注意

設置するとき

- 設置作業は必ず2人以上で行って下さい。
→重量物が落下して怪我の原因になります。



- 床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
→転倒してけがをする恐れがあります。



- 屋外での使用や水漏れを避けてください。
→さび・変色の原因となります。



- ボルト やネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
→T V が落下してけがの原因になります。



使用するとき

- 乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。
→けがや故障、破損の原因になります。



- 記載されている耐荷重以上は乗せないでください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。



- 商品の上に足を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さいお子様が近くで遊ばないように注意してください →商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります



- 使用中にネジの緩みによるガタツキが生じた場合は締め直してください。締め直してもガタツキが直らない場合は使用を中止してください。→そのまま使用しますと、変形や転倒を起こす原因になります。



移動させるとき

- 商品を移動させるときは、転倒防止のため2名以上で操作してください。
→1名は本体を操作、もう1名は安全確認をした後、移動させてください。



- 移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。
→転倒してけがをする恐れがあります。



アフターサービス

- この説明書には保証書が付属しています。保証期間はお買い上げ日より1年間を保証期間とさせていただきます。保証期間中の修理は以下の保証規定に基づいて修理させていただきます。また保証期間の経過後でも、修理により能が維持できる場合はご要望により有料にて修理させていただきます。

保証規定

- 1、保証期間内に取扱説明書にしたがった正常な状態で故障した場合には無料修理をさせていただきます。
- 2、保証期間内に修理の必要が生じた場合には製品と保証書（取扱説明書）をご確認のうえ、販売店、または弊社修理窓口までご連絡ください。
- 3、保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - a) 保証書にお買い上げ日の年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、及び本書の字句を故意に書き換えた場合。
 - b) 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異による故障及び損傷。
 - c) 使用の誤り、乱用、改造等による故障及び損傷。
 - d) その他、弊社の責に帰し得ない事由により生じた故障や損傷。
- 4、本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

保証書

ディスプレイスタンド

品 名	フレックスディスプレイスタンド		型 式	PMC-LHS60		
お 客 様	お 名 前	様				
	ご 住 所	〒 ー				
	ご連絡先	ー ー				
販 売 店	お買い上げ日	年 月 日				
	保証期間	お買い上げ日より1年間				
	店名・住所・電話番号					

- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れの仕方

- ・通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。汚れがついたときは5～6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。



株式会社 **ケイ アイ シー**

KIC 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11

TEL. 03-3357-4839(代)

<http://www.kic-corp.co.jp>

取説No. 170621

MADE IN JAPAN